

令和5年度 「弘前市水道週間」アンケート結果

実施期間：令和5年6月1日～7日

実施場所：上下水道部お客さまセンター窓口（本庁・岩木庁舎）、

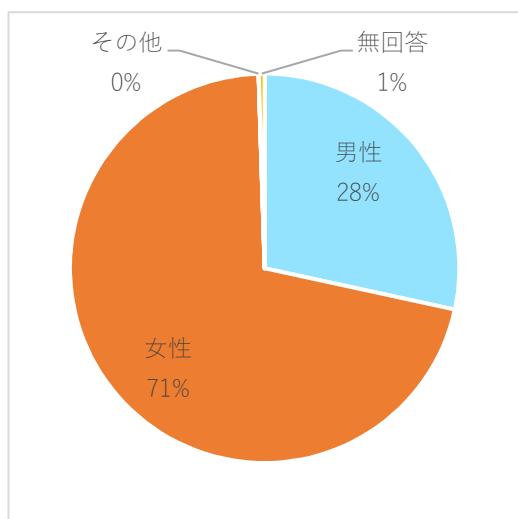
弘前市水道週間イベント会場（ヒロロスクエア）

回答人数：201人

■回答者属性

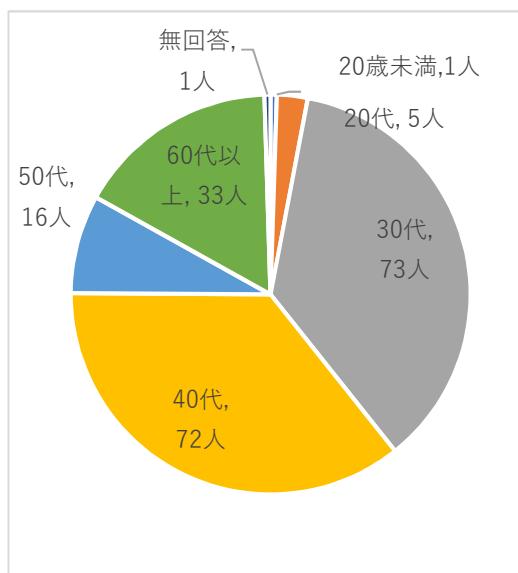
性別

	回答者数	割合
男性	57人	28.4%
女性	143人	71.1%
その他	0人	0.0%
無回答	1人	0.5%



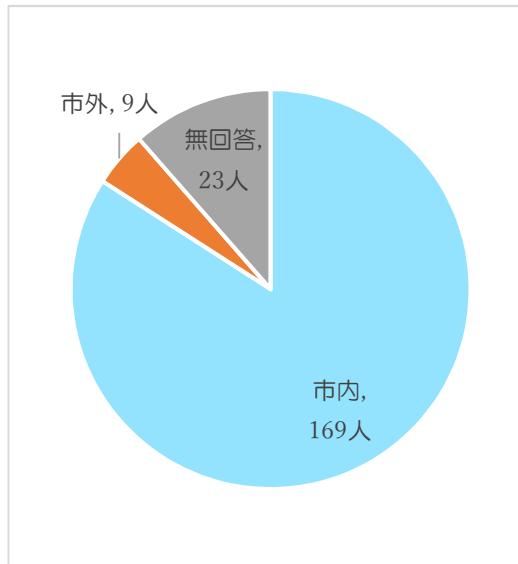
年代

	回答者数	割合
20歳未満	1人	0.5 %
20代	5人	2.5 %
30代	73人	36.3 %
40代	72人	35.8 %
50代	16人	8.0 %
60代以上	33人	16.4 %
無回答	1人	0.5 %

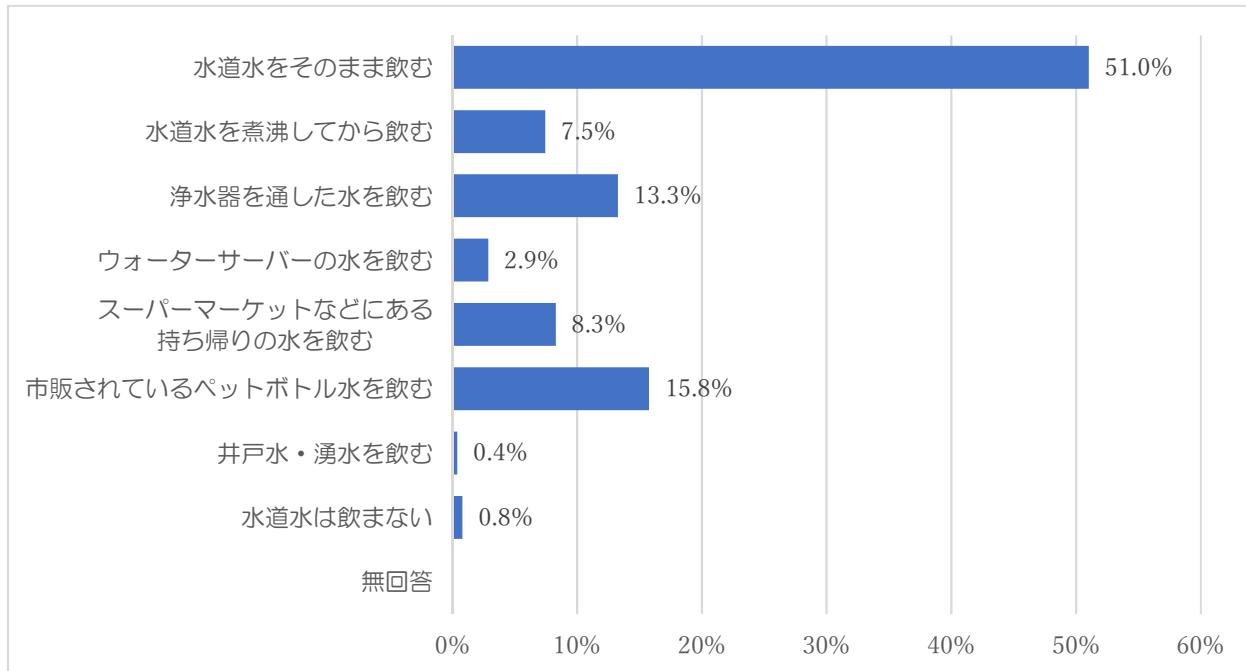


住まい

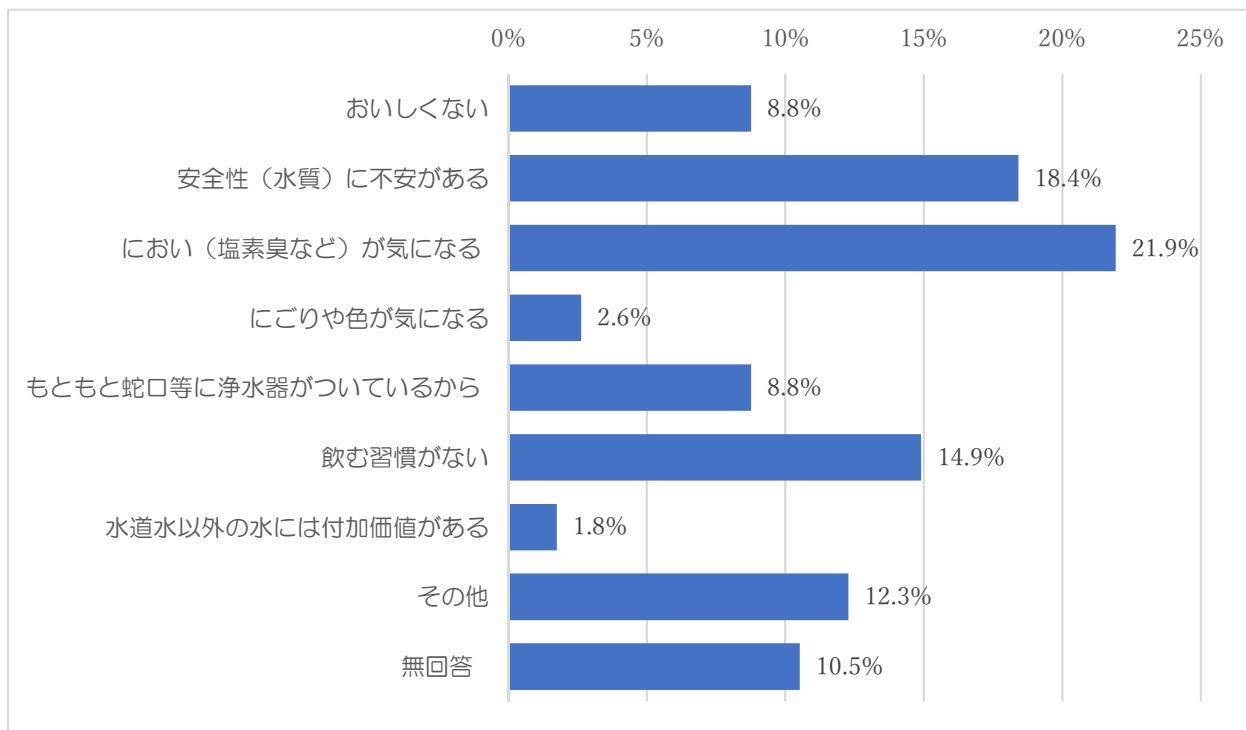
	回答者数	割合
市内	169人	84.1 %
市外	9人	4.5 %
無回答	23人	11.4 %



問1 普段、主にどのような水を飲んでいますか？（複数回答）



問2 問1で「2」～「8」とお答えになった方にお伺いします。水道水をそのまま飲まない理由はなんですか？（複数回答）



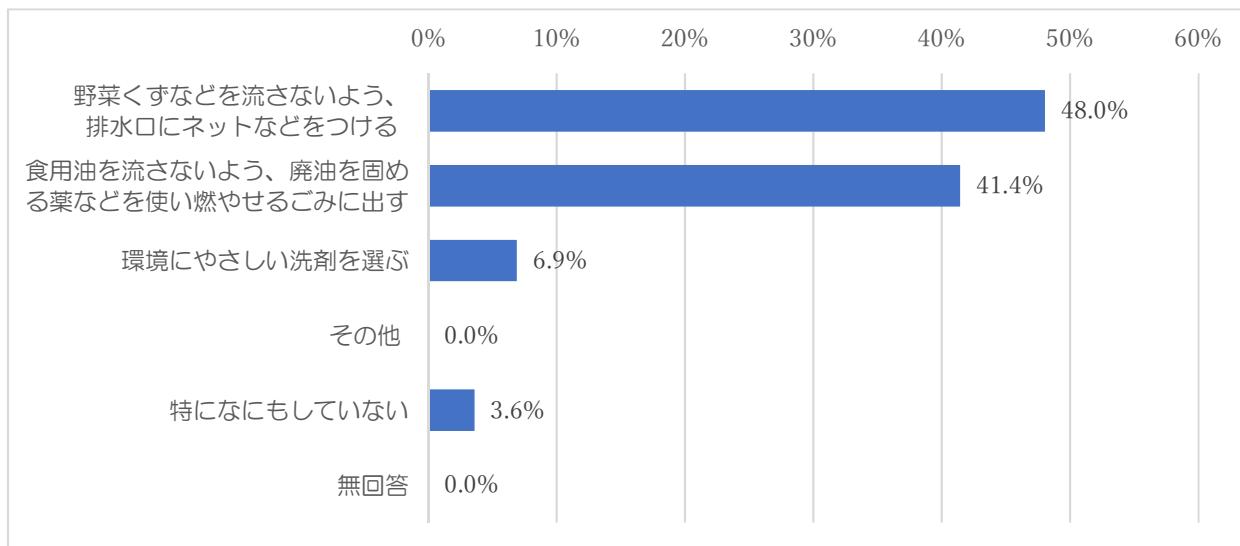
〈その他〉

ぬるい／そのままでもおいしいが時折／築年数が30年以上なので水道管が錆びているようで金気臭がする／特段理由はない／使い方による／ペットボトルの水も美味しい／ちょっとあたためて飲みたいので／薬くさい味が気になる／水道管が気になる／使い分けしています／家族がペットボトル水を飲むから／夏などに多少においが気になる／つめたい水、お湯ができるのが便利だから／お湯を飲むから／時間がないとそのまま飲めるから／炭酸水しかほぼ飲まない

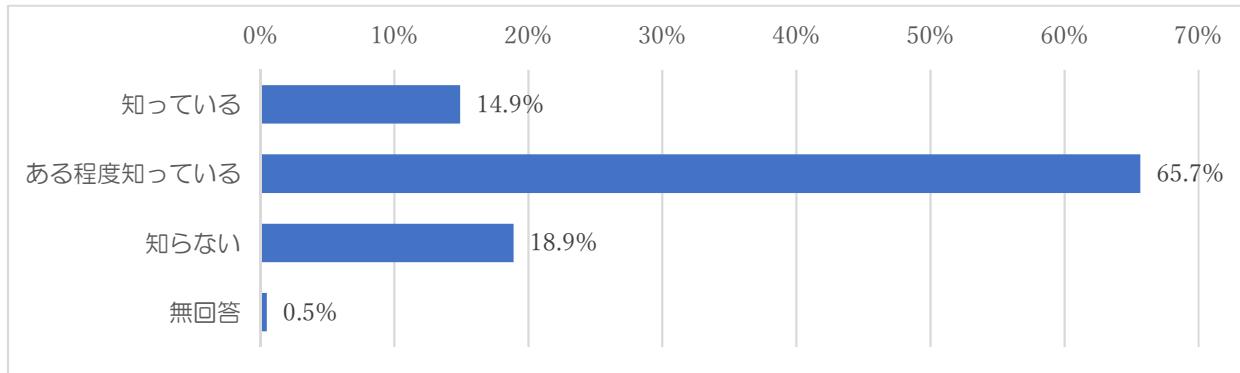
【薫くさい味や夏場のにおいについて】

水道水は、衛生上必要な措置として、法律により塩素で消毒することとされています。夏など、水温が高いときは、においを感じやすくなりますが、煮沸後冷やすとにおいを感じにくくなります。

問3 台所から出る水をなるべく汚さないために、普段から行っていることはありますか？

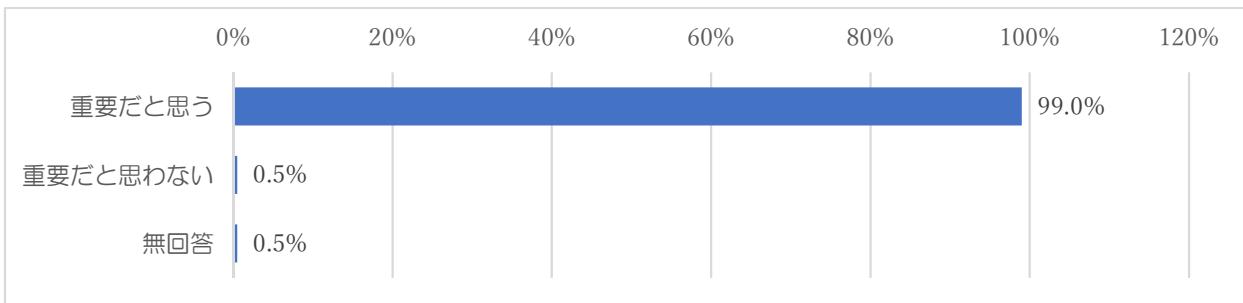


問4 水道水が蛇口から出てくるまでの仕組み（水道）や、家庭から出た汚水が川に流れいくまでの仕組み（下水道）を知っていますか？



※「水道のしくみ」・「下水道のしくみ」については最終ページをご覧ください。

問5 水道や下水道を安心して利用できるように作られた施設（浄水場や配水管や汚水処理施設）の重要性について、どのようにお考えですか。



〈理由〉

これからもおいしい水であって欲しい／施設があるおかげで私達が安心して生活できているから／人体の70%は水分であり、水道水をそのまま飲水できる日本は世界的に見て激アドだから／安心・安全のために重要／限りある資源を有効に使用するため／施設がなければ、細菌等取り除かれなく飲用以外でも体や自然に影響がある／ライフラインだから／日本の水道が安心安全でおいしい理由だから／水は毎日必要、最も大切である／水道水がきれいで直に飲めるのは普通ではないし、自然の一部として生きる中で、その位の配慮は必要だと思います／ないと不衛生／それらの施設がないと生活用水を安心して使う事ができないから／環境汚染に直結する問題だと思う（一部抜粋）

市では、安全な水道水の供給や衛生的な生活環境の維持はもとより、市民のくらしといのちを守るライフラインの施設管理や整備を計画的に進め、安全・安心な上下水道の体制強化に努めています。

【上水道】 将来的にも安全で安心な水道水を供給するため、現在、「浸水対策」や「水質安全対策」、「地震対策」、「停電対策」など災害に強い「新しい浄水場」を建設しています。また、漏水や水道管内部の錆びにより水が濁る「赤水」などの発生原因になっている古い水道管を地震に強い水道管へ順次更新しています。

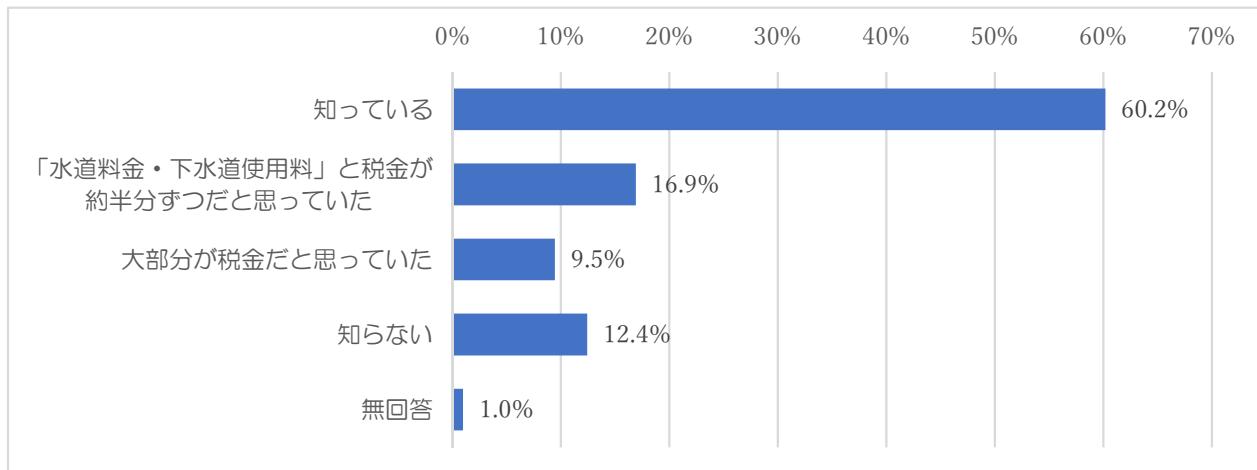
【下水道】 老朽化が著しい下水処理場の機械や電気設備などの更新にあわせて、地震や浸水対策を行います。また、古い下水道管は更生工事などを行い、流下能力の確保と長寿命化を図っています。

【新しい浄水場の建設に関する情報】については、
「樋の口浄水場等建設事業」で検索または下記のURL、QRコードによりご確認ください。



<https://www.city.hirosaki.aomori.jp/josuijo/index.html>

問6 水道事業や下水道事業の運営に必要となる費用の大部分は、みなさまからいただいている水道料金と下水道使用料でまかなわれています。このことをご存じですか？



【水道料金について】

当市の水道料金は、「基本料金」と「従量料金」を合算したものとなっております。

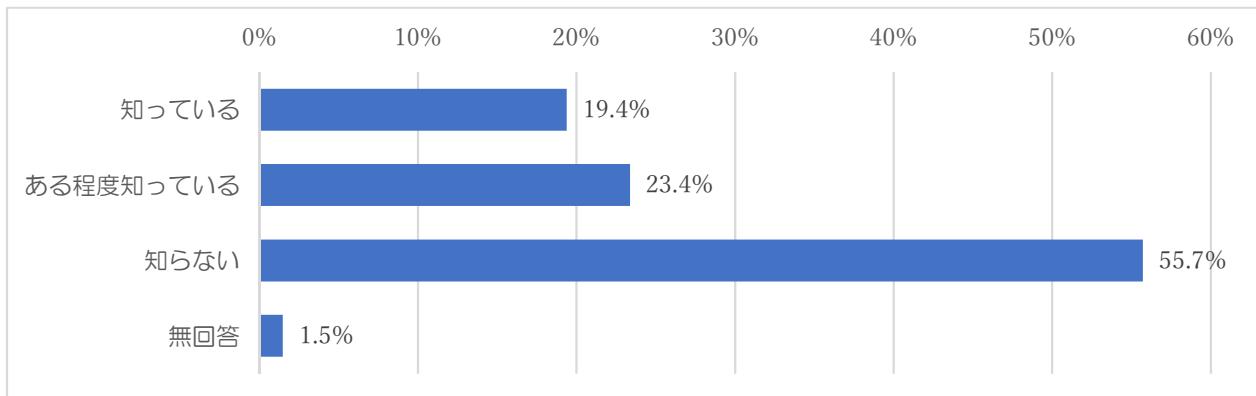
「基本料金」は、利用者の皆さんへいつでも安全でおいしい水を供給できる体制を維持するため、固定的にかかる費用です。主にメータ検針や料金収納、またはメータ設置費、水道施設の維持管理費などにあてられます。「従量料金」は、利用者の皆さんのが使った水量に応じた料金です。

【下水道使用料について】

当市の下水道使用料は、水道料金と同様、「基本使用料」と「従量使用料」を合算したものとなっております。

「基本使用料」は、利用者の皆さんのが流した汚水をきれいな水にするため、固定的にかかる費用です。主に下水道施設の維持管理費などにあてられます。「従量使用料」は、利用者の皆さんのが流した汚水量に応じた使用料です。

問7 人口減少や節水機器の普及などにより、水需要は減少しており、水道料金収入や下水道使用料収入が減少していることをご存じですか？



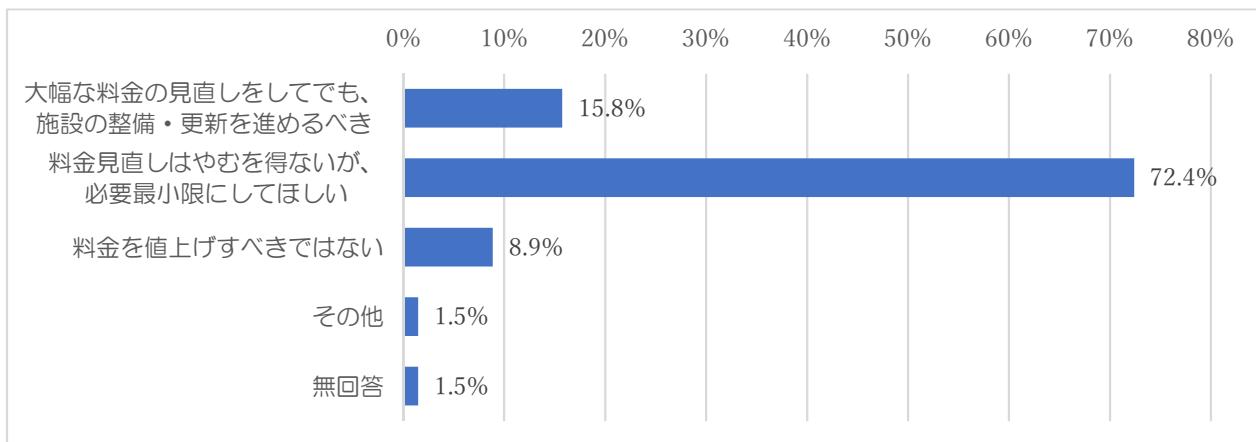
【収入が減少していることについて】

- ①人口減少に伴って、使用水量が減少
- ②節水機器の普及等によって、1人当たりの使用水量が減少
- ③使用水量が減少するのに比例して汚水処理量も減少

等の理由から、当市における水道料金及び下水道使用料のいわゆる料金収入も減少しております。

今後も人口減少が進み、料金収入の減少に歯止めがかからないと、現状の料金体系では、当市の上下水道事業経営に大きな影響を及ぼし、ライフルインの維持が困難となります。

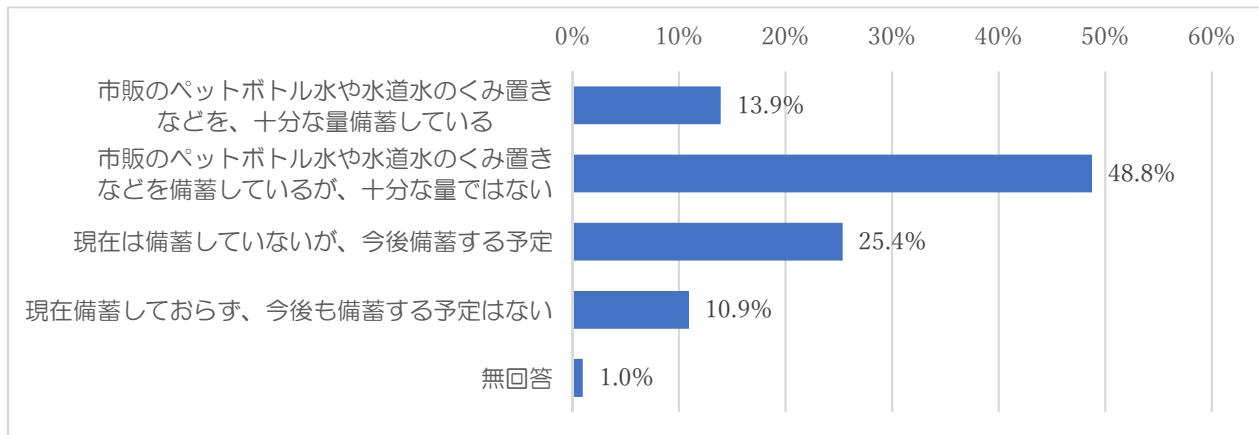
問8 今後も水道や下水道を安心して利用できるようにするために、施設の整備・更新などの費用に見合った水道料金・下水道使用料収入が必要となり、令和7年度に料金の見直しをする予定です。このことについて、どのようにお考えですか？



〈その他〉

青森県の水道料金はかなり高い方なので税金を投入するべき／見直し、値上げは仕方ないが、賃金向上も併せて行政としても取りくんでほしい／10年先を見越すえた必要な費用分の値上げはしかたないが、目先ばかりみた無駄な費用はけすって欲しい

問9 災害に備え、飲料水の備蓄は1人あたり1日3リットル、最低3日分で9リットルが必要と言われていますが、ご自宅ではどれくらいの飲料水を備蓄していますか？

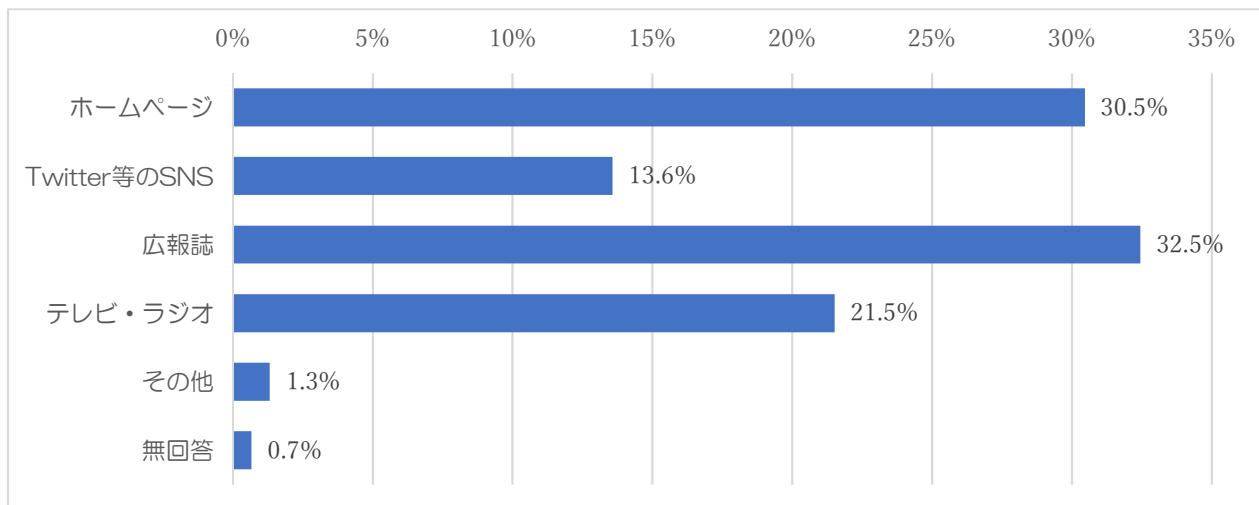


【災害への備え（上水道関連）】（下記のURL、QRコードによりご確認ください）



<https://www.city.hirosaki.aomori.jp/kurashi/suidou/faq/2014-1215-1428-60.html>

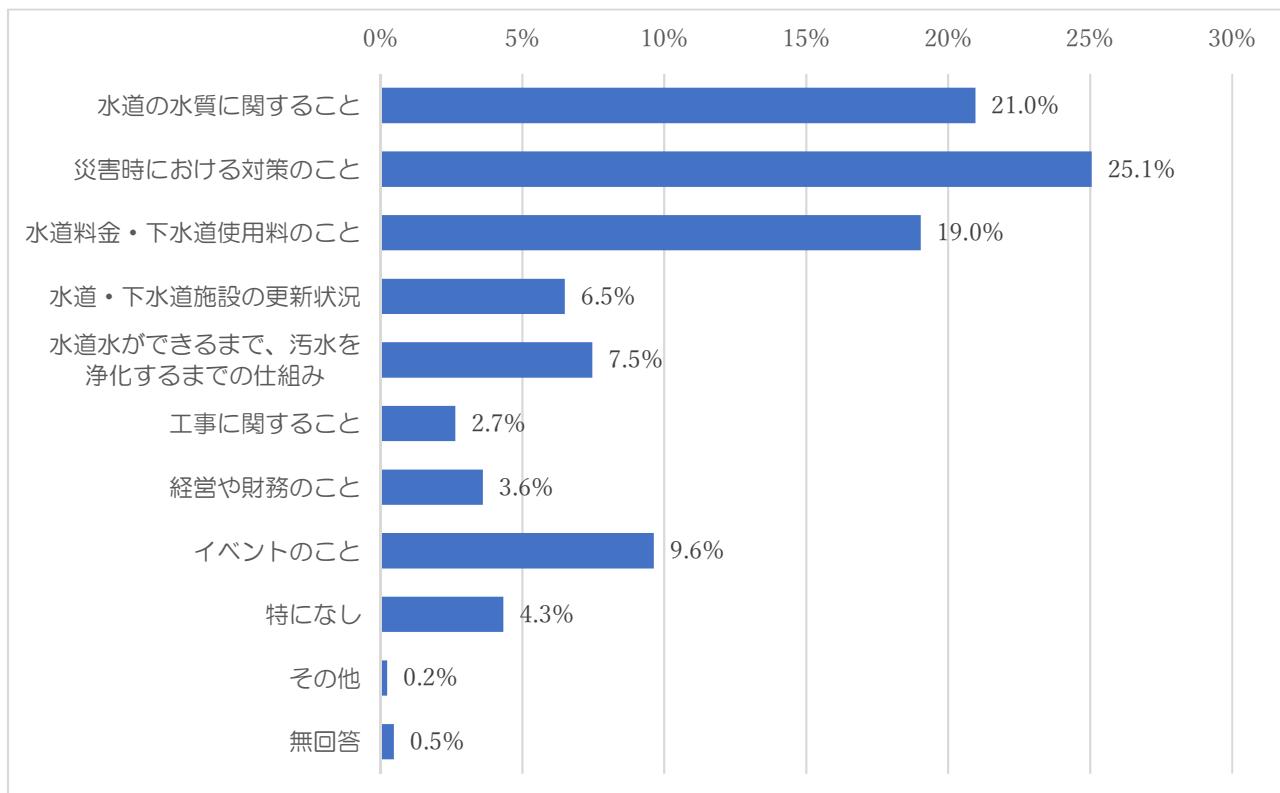
問10 公共サービスや各種情報はどのような手段で入手されますか（複数選択）



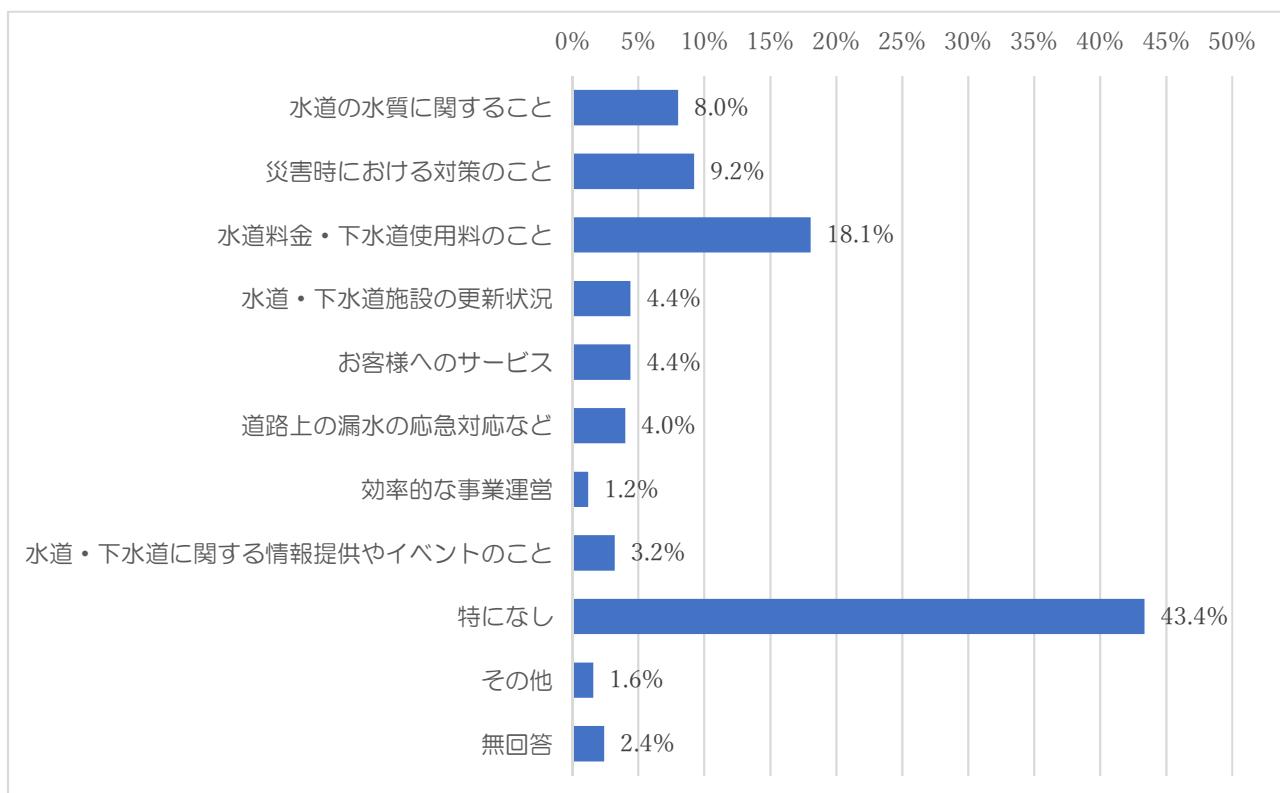
〈その他〉

学校での配布／新聞

問 11 上下水道に関することで、どんなことを知りたいですか？（複数選択）



問 12 上下水道部の取組やサービスについて、ご不満な点はどのようなことですか？



【その他ご意見・ご感想・ご質問など】（一部抜粋）

- いつもおいしい水が飲めて、トイレに困らないのも、皆さんのお仕事のおかげです。ありがとうございます。引き続きお仕事頑張って下さい。
- 下水処理についてあまり知られていないが、浄水と同じくらい大切だと思う。
- 毎日利用している水道のことでもほとんど知らないと思った。知るとありがたみを感じるが、節

約は難しく料金が値上げになるとつらい。

- ・仕事の関係で引越（全国）を何度もしていますが、地域によって水道料金があまりにも違うので、何とかならないのかなと思うことがあります。子供たちが環境や資源にもっと興味がもてるようなイベントをどんどん行ってほしいです。
- ・以前漏水を発見して頂き助かりました。
- ・東京や埼玉、盛岡等に住んだ経験がありますが、2カ月に1度の水道料徴収でした。弘前は毎月の徴収で、同じくらいの料金がかかるので、単純に他より2倍の支払いがあり、高いと感じています。
- ・いざ災害の場合にも最小限生活ができるように配慮してほしい
- ・いつもきれいな水をありがとうございます!!
- ・安心安全な水をありがとうございます。窓口の人の受け答えも良かったです。
- ・冬期の水道料金の決定が不明なので根拠を示してほしい（年度によって4月分の水道料金に差がある）

【冬期の水道料金について】

積雪等の理由により検針が不可能な場合、使用水量を認定し水道料金等を決定しております。

認定は主に、お客様の使用実績をもとに平均的な水量を算定とする方法を基本としておりますが、お客様のご希望により、妥当な理由（認定期間中に使用する人数に増減があった等）に基づき、認定水量を調整するなどの対応も行う場合ございます。

いずれにしましても、認定が明けた際に実際に使用された水量と認定されていた水量との差が生じた場合には、その過不足を調整させていただくこととなります。

詳しくはお客さまセンターにお問い合わせください。

弘前市上下水道部お客さまセンター

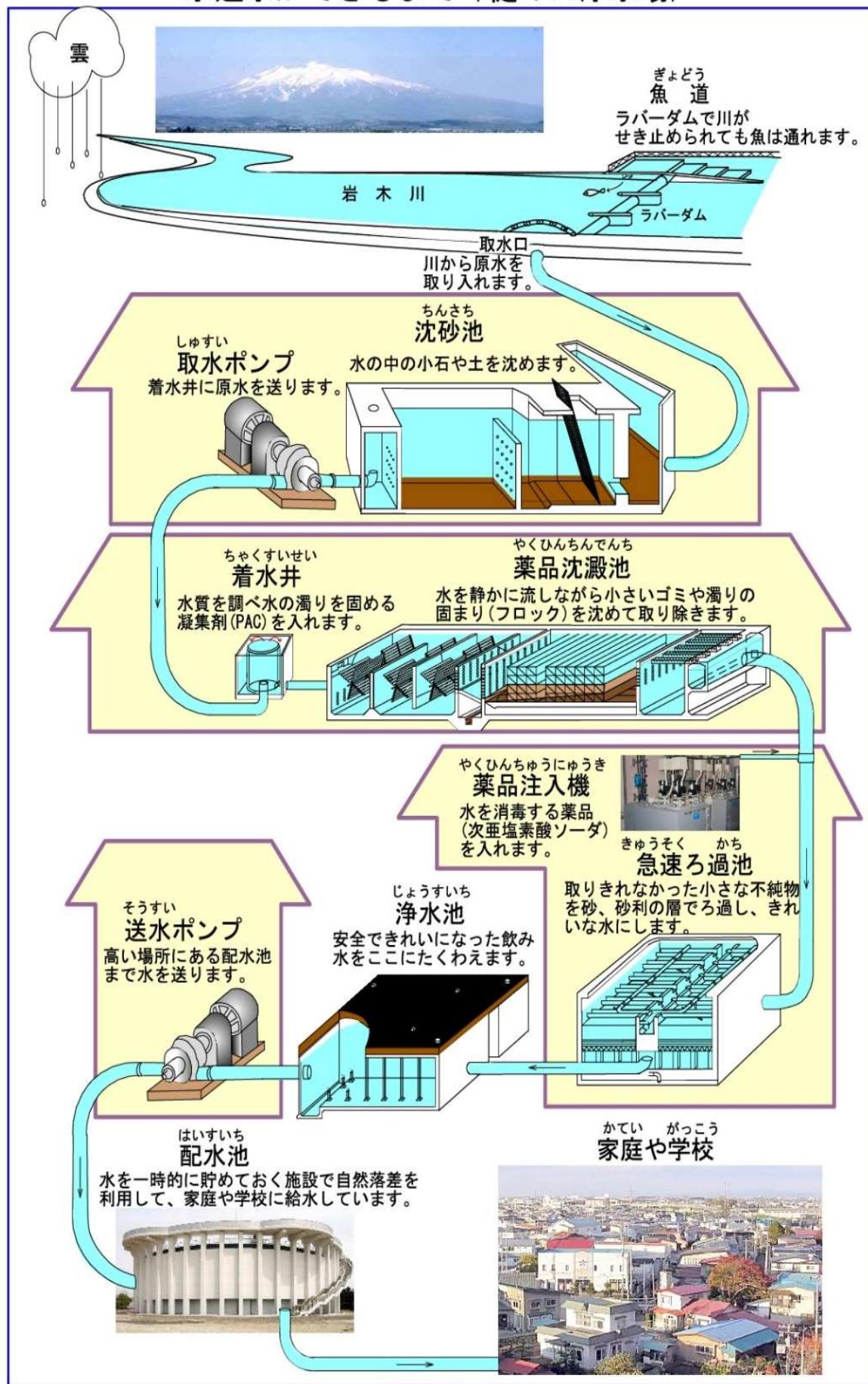
住 所：弘前市大字上白銀町1番地1 市役所1F

弘前市大字賀田一丁目1番地1 岩木庁舎内1F

電話番号：0172-55-6894

【水道の仕組み】

水道水ができるまで（樋の口浄水場）



使った水はどこへ行く?

みんなが使った水は、下水管を通って下水処理場へ運ばれます



トイレで流した
水はどこへ行く
のかな?



地下にある下水管の清掃や点検などをするために、道路にある出入り口です。



マンホールのふたを開けると何があるか、知っていますか?



みんなが使った水は、下水管に集められ、下水処理場に運ばれます。

下水管に問題がないかを調べるために、ロボットも活用しています。



マンホールの中に入って、清掃や点検などをします。



台所や風呂、トイレなどで使った水が流れている下水管。



下水管の点検ロボット。

道を歩いていると見かける、マンホールのふたの下には何があるのかを知っていますか? ふたを開けると、みんなが使った水が流れます。台所や風呂、トイレなどで使った水が流れれる下水管があります。しっかりと管理しているので、下水管が詰まつたり壊れていないか、清掃や点検をして、わたしたちは安心して下水道を使うことができます。

【下水道の仕組み】②

少年写真新聞
Juniors' Visual Journal
<https://www.schoolpress.co.jp/>

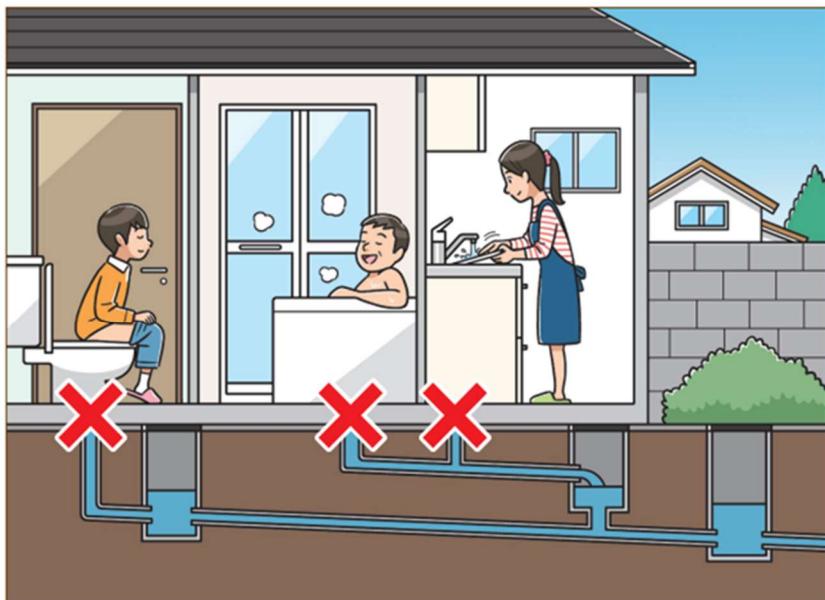


こども下水道ニュース

2023年(令和5年)4月発行
監修：国土交通省 水質課・国土保全課下水道部
発行：「21世紀の下水道を考える会」協議会
制作：株式会社 少年写真新聞社

まち
せい
けつ
街を清潔
にする

下水道が使えなくなったら？



下水道が使えないとい
くと水を流せないので
・トイレが使えない
・お風呂に入れない
・料理が作れない
とても不便で不衛生
な生活になります。



下水道は、私たちが使った汚れた水を集めて、下水処理場できれいな水にしてから川や海に流す、大切な施設です。
下水道が使えないになると、とても不便な生活になるので、点検をして、修理したり作り直したりしています。
下水道は、正しく大切に使うように心がけましょう。